

小野高生が町に彩りを



植栽活動が6月8日、小野インターチェンジで行われ、小野高校の3年生が産業技術系列授業の一環として育てたマリーゴールドやサルビアなどの花苗、約1,500本を植栽しました。町の玄関口に咲く鮮やかな花々をご覧ください。

ご協力いただいた皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。

ペゴニアの植栽

小野高生が花壇の整備

小野高校産業技術系列で学んでいる3年生が6月6日、「ふくしまを花で飾ろう『市町村の花』の花壇プロジェクト」で整備した花壇に、ペゴニアの植栽を行いました。

この花壇は、平成30年に南相馬市で開催された「第69回全国植樹祭」を記念して小野町ふるさと文化の館前に整備されたもので、例年小野高生の皆さんにより、季節の花へ植え替えをいただいています。

今後も地域の皆さんに草花を楽しんでいただけるよう、整備していく予定です。



人権擁護委員と小野小学校の皆さん

「人権の花」苗を贈呈

みんなで育てようおもしろい心の

「人権の花運動」が6月7日に行われ、人権擁護委員の皆さんが小野小学校を訪問し、マリーゴールドやサルビアなどの花苗を児童代表に贈呈しました。

人権の花運動は、子どもたちが協力し花を育てることで、互いに協力することや命の大切さを身に付け、優しい思いやりの心を育てることを目的に実施されています。

贈呈された花苗は小野高生が栽培したもので、今後は小学校で成長の様子を記録し、町のイベントなどで展示する予定です。

開校式が実施されました！

第54期 寿大学

「第54期寿大学」の開校式が6月2日、多目的研修集会施設大ホールで行われました。

式では、町長から郡司多子さん(谷津作)に入学許可書が授与され、学生代表の吉田トミイさん(本町)が誓いの言葉を述べました。

式の後には、地域おこし協力隊の山口愛さんを講師に招き、教養講座が行われました。講座の中では、実際に体を動かし、フレイル予防について学ぶことができました。

これから11月まで、クラブ活動や現場学習・運動教室などを通し、互いに交流を深め、たくさん笑いながら楽しく活動していく予定です。



1_入学許可書を授与される郡司多子さん(左) / 2_誓いの言葉を述べる吉田トミイさん(右) / 3_教養講座の様子



きれいに花ひらきました

色鮮やかなサツキがお出迎え

吉田喜一郎さん(平館)が丹精込めて育てたサツキの盆栽を、今年も町長室や議長室、役場窓口に飾らせていただきました。

お借りしたサツキはピンクや白色の花を枝いっぱいに広げ、役場に訪れた人を明るく出迎えてくれているようでした。

吉田さんのご厚意に対し、紙上よりお礼申し上げます。

日本文化を楽しみました！

日本文化をこよなく愛するALT(外国語指導助手)のレイチェル先生の呼び掛けで、日本文化を楽しむ会が5月19日に開催されました。

今回のテーマは「抹茶」で、実際に抹茶を点てて日本文化を堪能しました。全員が楽しみながら日本文化の良さや魅力、美しさに触れることのできるイベントとなりました。



▲日本文化を楽しむ会の様子

君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校



福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
<http://www.ono-h.fks.ed.jp>

日曜授業・親子鑑賞教室

今年度初めての日曜授業を5月14日に行いました。今回は授業参観はありませんでしたが、小野ロータリークラブ創立40周年記念の事業による「いわき交響楽団」の演奏会を親子で鑑賞しました。会場の多目的研修集会施設大ホールには、全校児童、保護者合わせて約600人と小野ロータリークラブ、町関係者など多数が集まりました。

多くの児童は、初めて体験するオーケストラ演奏の迫力に感激した様子でした。また指揮者体験などのコーナーもあり、児童数名が実際にタクトを振り、オーケストラを指揮するという貴重な体験をすることができました。

本物に触れ、感性を磨くこと、心を豊かにすることの大切さを感じたひとときでした。小野ロータリークラブといわき交響楽団の皆さん、ありがとうございました。



医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から寄付 小野小学校・小野中学校・ふるさと文化の館の図書充実を



(左から)富岡小野中学校長、町長、石塚理事長・院長、教育長、小荒井小野小学校長

このたび、医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から、「石塚文庫」図書購入費として寄付をいただきました。

これは、児童生徒や子どもたちが良書に親しみ豊かな心を育むエネルギーにしてほしいとの願いから、小野小学校、小野中学校、ふるさと文化の館・図書館へ寄付されたものです。

このご寄付は、それぞれの学校、施設において児童生徒用図書・幼児用絵本などを購入し、各種読み聞かせなどに活用させていただきます。

このたびのご厚志に厚く感謝申し上げます。

みんなで校地を整備

夏が近づき、本校もみんなで新しい季節の準備を始めています。

本校の象徴の1つであるサツキの「ONO・JHS」が今年も「小町会」の方々のボランティア作業によって鮮明になりました。紙上よりお礼申し上げます。

また生徒が交代でプールの清掃を行い、保護者の方々には奉仕作業で校舎周辺の草刈りをしていただきました。町が誇れるこのすばらしい校舎をこれからも大切に利用していきます。



▲プール清掃の様子



▲きれいに整備されたサツキ



▲奉仕作業の様子